

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

『英文法授業ノート』の著者です。

2月のWinter Programに参加して私の講座を受けた人、または講座に参加していなくても入学前課題のGrammar Notebookに取り組んだ人にとっては、すでに馴染み深いテキストとなっていることと思いますが、最近手にした人の中には、異様に分厚い水色の本がある日突然送られてきて「何だコレ」と思っている人もいるかもしれません。

『英文法授業ノート』は、大学ホームページにもあるように、すでに3万部以上売れており大人になってから英語学習をやり直そうと思いつく人がとても多いことがわかります。書店で拙著を選んでくれる人が多いことは嬉しいことではありますが、もともと神田外語大学に入学してくるみなさんのために作成したものなのに、現役の、しかも外国語を専門とする大学生より、社会人のほうが大事に使っているという皮肉な結果にならないことを願っています。

とはいえ、『英文法授業ノート』をただ渡されても、なかなか取り組む意欲は持ちにくいかもしれません。そこで、実際にどうやって使ったらよいかという点について、著者として2、3アドバイスをしたいと思いますので、入学前課題として一通り目を通した人も含めて、参考にしながら取り組んでみてください。

アドバイス ①

テキストにある「はじめに」・「本書の使い方」の部分を読まない人も結構いるかと思いますが、神田外語大学の学生になるみなさんへの大切なメッセージが書いてありますので必ず目を通すようにしてください。また、「目次」のページについても、学習の進捗を確認するためのツールとして、活用してください。

アドバイス ②

『英文法授業ノート』は、日本一素朴なテキストです。カラー印刷でもありません。ですから、色をつけながら、どんどん書き込んでいきましょう。「Note-Taking」について1ポイント解説をまとめた授業用スライドをあげますので、それを参考にまずは<比較>と<仮定法>の項目だけでも、同じように色をつける作業を一緒にやってみてください。シンプルなようで、これからの語学学習においてきっと役に立つスキルとなるはずですよ。

2つのファイル形式で用意していますが、内容は同じです。

「スライドショー版」： *Microsoft* の *PowerPoint* を使い、
自分のペースでクリックしながら進めてください。

「動画版 (mp.4)」： 視聴するだけですが、
じっくり見たいポイントは停止して確認してください。

※ 2ラウンド目は、右ページの英文を「使えるようになるまで」練習しましょう。

英文法を理解するだけでは不十分です（ちなみに、本学の **Basic English** の授業では左ページを見ずに英文をすべて書けるようにならないと、単位を修得できません）。外語大生として、英語の運用力を身につけることをゴールとして頑張ってください。

せっかくの楽しい大学生活をすぐにスタートできずに残念ですが、みなさんにこの期間を少しでも有意義に過ごしてもらいたいと思い、案内をつくりました。間もなく英語をたくさん使っていく授業に参加することになります。その直前の最終準備として、基本となる知識をしっかりと確認する機会としてもらえたら幸いです。